

# 伊那民報

発行：日本共産党伊那市委員会  
伊那市狐島3879  
TEL：72-2465  
HP：jep上伊那

## 新年明けましておめでとーございませす



昨年は安倍内閣の暴走政治の中、総選挙で北陸信越から藤野保史さんを当選させて頂き、長野5区では水野力夫さんに5148人(得票率15・1%)からご支持を頂きました。また市長・市議、知事選でも大きなご支援とご協力を頂き心から感謝申し上げます。

今年市政では、国民健康保険料が1人当たり年間2万2700円の値上げ、そして、介護保険料の引き上げが検討されています。また、市営駐車場無料時間を30分にする計画も出されています。他方、大型ゴミ焼却場の建設、環状南線など大型公共事業でも市民への過大な負担増が予想されます。私たちは、国に負担金の増額を求めるなど、市民への負担軽減と同時に、平和や消費税など国政の課題にもみなさんと力をあわせ取り組みます。今年も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

2015年 新春

日本共産党伊那市委員長 飯島光豊

## 衆院選 北陸信越ブロックで 藤野氏当選!

伊那市で16%獲得



支持者と当選を喜び合う 藤野やすふみ新衆院議員

### 「原発ゼロ」へ全力で

ご支持・ご支援、本当にありがとうございました。11年ぶりに議席を取り戻しました。2003年まで国会議員の秘書として活動させていただきまして、11年ぶりに国会に戻りました。

北陸信越ブロックには日本の原発の約半分が集中しています。直ちに「原発ゼロ」の日本への道を切り開いていきたい。

躍進によって議案提案権をいただきました。私は党の政策委員として、あれも提案したい、これもしたいと、大変ワクワクしております。対決・対案・共同の新しい国会議員団をみなさんと一緒につくっていく決意です。

藤野やすふみ

### 5区水野氏も大健闘

水野ちかあき5区候補



総選挙で、11年ぶりに比例北陸信越ブロックで議席奪還、全国で8議席から3倍近い21議席に躍進。その結果、共産党は衆議院でも議案提案権を獲得しました。5区の水野ちかあき候補も大健闘しました。

党上伊那地区委員会は、「みなさまのご支援・ご奮闘に感謝し、党の躍進をともに喜びたい。そして、共同の力で安倍暴走政治とたたかう。」とのコメントを発表しました。

### 地蜂

車を走らせながら、すでにこの世にいない人々、友人のことなどに思いを馳せることが多くなった。そうした年齢になっているということなのだ。少年だった終戦当時のことが特に印象深くよみがえってくる▼一口に「暴走」というが、自分の周辺で戦争の犠牲になった数多くの知人の表情と憲法9条改悪を平気で口にする政治家の軽薄さが相容れぬ怒りとなつて胸をつきあげてくる▼病弱の妻を葬儀で送った直後に、召集令状を受けとり、1人娘を人にあずけて出征した近所の父親の姿など今でも目に浮かんでくる。戦争はそうした辛い別れを容赦なく強いるものなのに、自分への支持は「集団的自衛権」に賛同するものだと言つて開き直る政治家とは一体何だというように▼90歳をこえる知人が、「この選挙で『革新』が前進するかどうか公正に判断してくれ」と電話をかけてきた。「色々な要素がからんでくるので、単純には判断できないね」と答えたが、共産党が議席を3倍近くに伸ばしたことや、相手側が議席も支持率も減らしていることに、国民の願いがどこにあるか、マスコミも無視できない明瞭さで示されたと思う▼それにしても、戦後最低の投票率(52・66%)の理由も、みんなだ深めてみたいものだ。今年こそは「老いも若きも立ち上がる」という呼びかけを地道に実行したいと、決意新たに新年を迎えた。(KW)

# 12月議会 市報

## 配水池の水漏れや国保税の値上げ反対など

# くらしの要求実現に奮闘!

## 下島配水池などの 水漏れ放置を指摘

12月議会では、職員・特別職の給与について、国の人事院勧告に基づく給与引き下げと地域手当の導入、期末手当などの0・15ヶ月引き上げなどの補正予算の審議をしました。

審議では、飯島光豊議員が下島配水池の水漏れの放置を指摘したことで、上水道第7次整備計画で、北河原と下島配水池の耐震補強工事が平成23～24年度に開始予定になっていたのに、いまだに手をつけていないことが判明しました。

市の担当者から、下島は平成28年度

の工事予定との答弁に、飯島光豊議員は、北河原も含め早期の耐震補強工事の実施を求め、補正予算に賛成しました。

## 伊那市学童クラブの 統一基準設置を要求

また、伊那市学童クラブ条例の審査の中で、前沢議員は、伊那市として統一した設備や運営に関する基準を設けるべき、保護者との意見交換ができる組織をつくるべきと質問しました。市側から、設備や運営基準は、学童クラブごとに決める、保護者との連絡を密にするとの答弁でした。今後とも注視していきます。

## 国保税は一般会計から

国保会計補正予算審議では、国保基金残高が無くなると国保税率を上げざるを得ないと市の説明に、私、柳川は「全国的にも一般会計からの法定外繰入を一人1万円行い負担軽減している。税率を上げるべきでない。」と意見を述べました。補正予算には賛成しました。

市議会全員協議会では来年度不足する3億円をそのまま国保税の値上げに反映すると、34%アップ、一人当り年間2万2700円上がる試算が出されました。県内では9市で1人平均6580円の一一般会計からの法定外繰入が行われています。党議員団は国保税率の改定は、低所得者世帯が多いのでやめるべきと主張しました。

伊那市議団長 柳川ひろみ

# 続いています 集団的自衛権 シール投票

## 新婦人伊那支部6回目



12月20日午前、雪舞う中、新婦人伊那支部員が、Aコープ伊那中央店前で集団的自衛権行使の賛否を問うシール投票を行いました。この日は、反対48人、賛成7人、わからない8人でした。

# 9条看板を設置

## 東春近9条の会



平和への思いこめ春富中の正面に設置された看板と会員のみなさん

# 第5回太陽光発電の

## どうかつ 恫喝裁判 行われる



市内西春近細ヶ谷地区での大規模太陽光発電所の建設をめぐり、市内福島の前田建設が、「不当な反対運動をしたため、計画の縮小を余儀なくされた」などとして住民の土生田勝正さんに対して損害賠償を求めた裁判の5回目の口頭弁論が17日、地裁伊那支部で行われました。

前回、地裁から同社側に「訴訟の根拠になる証拠の提出」が求められ、同社は、昨年行った住民への説明会の議事録を提出しました。同社側は、次回までに同説明会のテープを提出し、建設の妨害、誹謗中傷の発言や提訴の理由などを主張するとしています。

裁判後の集会で、土生田さんの代理人は、国民を封じ込める恫喝訴訟が問題、裁判を有利に進めたいと改めて表明。また、土生田さんを支援する会は、裁判の報告会や署名など支援を強めていきたいとしています。

次回第6回の口頭弁論

2月25日1時30分

地裁伊那支部



伊那のつどい

笑いながら学んだ

# 日本国憲法と自民党改憲草案

12月21日、南箕輪村民センターで「平和のつどい」(上伊那水協・上伊那母親連絡会共催)が開かれました。

第1部は、原水禁世界大会に参加した若者の報告で、平和ゼミの高校生の感性豊かな報告や医療生協職員のアンケート調査に基づくもの、NPT(核不拡散条約)に関するものなどの意欲的な報告がなされました。

第2部は、「八法亭みややっこの憲法晰」で、弁護士飯田美弥子さんが、和服姿で、座布団の上で、落

語風に憲法の講演をしました。

自民党改憲草案の問題点は、①国のために国民がある②立憲主義の否定③「公益及び公の秩序」による人権制約。これは「安倍さんの思い」と読み替えられる④民主制への国の介入⑤平和主義の放棄と、とにかく、今の憲法が大事にしている原則をすべて壊して、戦前の「大日本帝国憲法」のようになりたいと考えているというのを、時間のたつのも忘れるくらい楽しくわかりやすく話しました。(A)

## 窓の市議

### 総選挙を振り返って

柳川ひろみ

映できました。

11月中旬から始まった選挙準備と議会の準備は、慌ただしい中にも「安倍政権にNOと言える絶好の機会」と楽しい活動でした。選挙中に市議会へのご意見も頂き、調査して議会にも反映

水野ちかあきさんの街頭演説を聞き、若い人が政治に携われれば政治は変わると感じました。今後は、藤野やすふみ衆議院議員を通して、市民の要望を国政に反映させたいと思います。

## 前沢けい子後援会・日本共産党ファンクラブ 祝勝会・忘年会を開催



お腹も満ちて満足です

12月21日、前沢けい子後援会は、有報堂で衆院選の祝勝会と忘年会を行いました。餅つきあり、かくし芸やビンゴ大会ありで、選挙勝利を祝いながら、楽しく一年の労をねぎらいました。

## 飯島光豊後援会も忘年会を実施

飯島光豊後援会は、12月26日、渡場すこやか館で忘年会を行いました。

4月の市議選から師走の総選挙まで、選挙が続いた一年を振り返りながら、和やかに年忘れを行いました。

## 70 & 17 ぽろ

### クマの話(2)

建石繁明

新聞によると、県のまとめで4月から10月までに有害鳥獣として殺処分されたクマは、569頭と報告されています。クマが人里に出没する要因が種々報じられ、今年はお山でクマの餌が不足したと説明され、特にブナの実が、ほとんど結実しなかったようです。

しかし、クマは奥山に棲む動物ではなく、今は人里に棲む動物に生態が変わったなどとも語られています。ツキノワグマは、日本から絶滅するのではと、危惧の念を抱く人があり、九州では絶滅したとされ、四国でも絶滅は時間の問題とも言われています。

自然を守れ、クマとの共生を考えろ、生物の多様性を守らなければなど、自然保護の重要性は、随所で叫ばれていますが、「クマは害獣だ！」のレッテルを貼られてしまうと、日本にツキノワグマは必要ないから全滅させてしまおうと、超過激な考えを持つ人もいます。

こんな状況のツキノワグマに、日本人よりも外国の研究者が、今に日本列島からクマが姿を消してしまうのではないかと危惧の念を抱き、そんなことになったら大変だと警鐘を鳴らしています。

クマが人里に出没するようになったのは、人が結果的にクマに餌付けをしている現実があると思います。クマの大好物の蜂蜜、トウモロコシ、果樹の廃果、人の出す残飯など。

軽井沢のゴミ箱のように、残飯を食べられないように工夫を凝らしたゴミ箱の設置の取り組みもされています。

# 随想

## 夢の躍進

手良 小松 利江

こんな事もあるんだねえ、一晚中テレビに釘付けで眠れない夜だった。

冷静になってよくよく議席数を確認したら21議席、へえ本当なの、信じられない。

お父さん、早く早く。いびきかいて寝てちゃ駄目よ、ダメダメ、凄いことになってるんだから。興奮は納まらず、心の中では此の喜びを亡夫と分かちあえない悔しさに泣いた。

沖縄の知事選で勝利して、今度は忙しい師走選挙で躍進して、感動さめやらぬうちに新年を迎え、4月の統一地方選挙にと忙しい時間が過ぎて行く。

開票速報の中で自民党の議席数が憲法改正に必要な三分の二に届いたと繰り返し繰り返して、その数を流し続けていた。この道しかない主張する安倍さんの道筋が見えてきた。

共産党の躍進はたまにしか触れず、平等であるべきNHKの偏り方に腹が立った。

今度の選挙の中で若い青年と知り合えたり、大農家の奥様と話ができてTPPの問題も浸透していることを知り、日曜版の配達も楽しくなった。

女性が変われば世の中は変わる、もしかしたらその風が、波が、すぐそこまできているのかなあ。老いの道は坂道だらけで険しさが続くけれど、転ばぬように頑張って歩いて行こう。

## 催し案内

- ☆ **日本共産党上伊那地区党旗開き**  
1月10日(土) 午後5時～7時  
西町会館  
主催 共産党上伊那地区委員会
- ☆ **みんなで学ばりニア中央新幹線**  
第2回学習会  
「南アルプスを新幹線が貫くと」  
1月17日(土) 午後1時30分～4時30分  
中川村文化センター 小ホール  
会費 500円  
講師 松島信幸先生 1時半～3時  
桂川雅信先生 3時10分～3時45分  
主催 中川村リニアを考える会  
連絡先 080-5145-2362 (湯沢)
- ☆ **伸友会(小林伸陽後援会)新年会**  
1月24日(土) 午後2時～  
松島コミュニティセンター 会費500円

## 風物詩

## もちつき大会 (市内の町内会)



- ☆ **「脱原発」いな金行動**  
毎週金曜日午後6時～6時半  
いなっせ北側広場  
主催 さよなら原発上伊那の会  
連絡先 医療生協組合員センター

## 「田楽座」創立50周年を祝う

12月14日、歌舞劇団「田楽座」創立50周年を祝う会が、JAフラワーパレスで行われ、田楽座を支援してきた約120名が県内外から参加しました。メッセージも三百数十名から寄せられました。

田楽座は、1964年(昭和39年)10月に伊那市民会館で旗揚げ公演をしました。

祝う会は、団員による威勢のよい「木遣唄」で幕を開け、「田楽座50年のあゆみ」の冊子が配布され、スライドも上映されました。

祝辞、思い出トーク、感謝状贈呈、抽選会などが行われ、交流を深め、今後の支援を誓い合いました。



参加者全員集合



2月22日(日) 午後2時、震災支援のための

「あるみかん」チャリティコンサート

いなっせ6階ホール  
2千円、ペア券3千円

Tel 090-8817-8399 (北原)